

認定ドライバー養成研修

資料2



©東京ハイジ/二宮町

～認定ドライバーになって買物や通院などの

外出にお困りの方を支援しませんか？～

高齢や障害等により、ちょっとした外出がひとりでは難しい方が増えています。この講座は国土交通大臣認定講習で、外出支援に必要な基礎知識や心構えなどを学ぶことができます。

地域での支え合い活動や、福祉有償運送（移動サービス）を行う際にも活用できますので、ぜひご参加ください。

日時：令和7年6月8日（日）、6月15日（日）の2日間コース
10:00～16:00

場所：町民センター 2Bクラブ室

対象者：町内在住で普通運転免許証をお持ちの方

受講料：無料（一般の講習では1万円程度かかります）

定員：12名（先着順）

申込方法：令和7年5月1日（木）より、
電話、申込フォームにて申込

持ち物：筆記用具・運転免許証

その他：昼食は各自でご用意ください。

すべてのカリキュラムを受講された方には、福祉有償運送を行うために必要な修了証を発行します。

申込フォーム

ホームページ



主なカリキュラム

講師：かながわ福祉移動サービスネットワーク

1日目

- 二宮町の外出支援の状況について
- 移動サービスの運転に必要な知識と心構え／リスクへの備えと対応
- 福祉車両について（福祉車の特性に関する講義）
- 運転実習、介助実習
（介助する人、される人に優しい介助の方法、車いすの扱い方等）



2日目

- 移動サービス概論（関係法規道路運送法に関する講義）
- 障害の知識及び利用者理解に関する講義基礎的な接遇技術及び介助技術に関する講義
- 地域で支え合う移動・外出支援（他の地域での活動紹介など）
- グループワーク（ケース検討を通じて、地域のたすけあい活動を考えるワークショップを行います）
- 修了式

問い合わせ先 高齢介護課高齢福祉班 TEL75-9542（直通）

二宮町認定ドライバー養成研修(福祉有償運送運転者講習・セダン等運転者講習会)

○目的

二宮町においても高齢や障がい等により、ちょっとした外出がひとりでは難しい方が増えており、地域の支え合い活動を安全に行うための知識・技術を学ぶことを目的とする。

○講義内容

1日目

- ・移動サービスの運転に必要な知識と心構え／リスクへの備えと対応
- ・福祉車両について(福祉車の特性に関する講義)
- ・実技(運転実技、福祉車両実技、接遇・介助セダン介助実技)

2日目

- ・二宮町の外出支援の状況について
- ・移動サービス概論、関係法規(道路運送法)に関する講義
- ・障害の知識及び利用者理解に関する講義
- ・基礎的な接遇技術及び介助技術に関する講義
- ・グループワーク近所に困っている人がいる？！さあ、どうする？ケース検討を通じて、地域のたすけあい活動を考えるワークショップ

○講座終了後

- ・講習修了後に国土交通大臣認定修了証を発行。
- ・講習を受講することで、第二種運転免許がなくても、福祉有償運送事業者の運転手となることができる。その他、地域支え合い活動を安全に行うための、知識・技術を習得でき

○二宮町の受講者状況

- ・令和3年度 11名
- ・令和4年度 11名
- ・令和5年度 12名
- ・令和6年度 12名
- ・令和7年度 12名

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	1	1	2	11	19	6	40
女性	1	0	4	5	6	2	18
合計	2	1	6	16	25	8	58

○アンケート結果(令和3年度～令和7年度)

今後、地域の助け合い活動に参加したいか？

活動したい…20 名

検討したい…21 名

○これまでの主な受講理由

(地域貢献)

- ・仕事の休みの日やすきま時間に何か役に立てることはないかと思って。
- ・定年になったので、地域貢献がしたい。
- ・運転免許の返納者が増えてくると思うので、移動に困っている方の手助けになればと思って。
- ・地域や社会に役立てることはないかと思って。
- ・通いの場で送迎を必要な方がいらっしゃるので、手助けをしたいと思って。
- ・サークル活動の仲間が運転をやめている。その方の手助けをしたくて。

(知識・技術の向上)

- ・介護や福祉有償運送の知識や技術を学びたくて。
- ・資格を取得したいため。
- ・身内に介護が必要な者がいるため、通院等の介助をする上での技術を身につけたくて。
- ・障がいのある子がいるので、福祉関係者にお世話になっている。いつか、手助けをしたいと思ってる。

○二宮町受講者のその後の活動

- ・富士見が丘「ほほえみの会」での「移動支援」をする際の技術・知識の向上
- ・福祉関係事業所(福祉有償運送事業所、介護タクシー、福祉施設)に就労している方の技術・知識の向上
- ・通いの場(一色地区)参加者の送迎活動をする際の技術・知識の向上
- ・受講者と介護保険事業所とのマッチング(これまで2名の方をマッチング)
※町が把握している件数